



そだてようふくしの芽

令和6年度
福祉教育プログラム

～中学・高等学校編～

少子高齢化の急激な進行、核家族化、近隣や地域のつながりが希薄化する中、現在の子どもたちは地域の方々と関わる機会が少なくなってきました。

障害のある人や高齢者だけでなく、地域の様々な世代や立場の人と関わることで、多様な生き方にふれ、生徒は命の大切さについて考え、相手を思いやる優しい心が育まれます。

そこで、海南市社会福祉協議会では、様々な立場の人と関わる中で、生徒が「ふくし」について考え、また相手の立場になって「今の自分たちにできることは何か」を考えるきっかけづくりを目的とした福祉教育事業を推進しています。

「学校と地域」が主体性をもって取り組んでもらえるよう、学習内容の企画の段階から相談に応じたり、地域の社会資源や人材をつなぐコーディネート、また地域の様々な資源を駆使した学習プログラムの提案を行っていきます。

地域に住む誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、みんなと一緒に考え取り組んでいきたいと考えています。

～申込みにあたって～

◇どのようなことを体験したいのか、どのようなことを学びたいかなど、目的に合ったプログラムをお選びください。

◇他のプログラムと組み合わせて実施することも可能です。

◇プログラムにない内容をご希望の場合もお気軽にご相談ください。

◇記載内容（対象・時限数）はあくまでも目安です。お気軽にご相談ください。

◇福祉教育プログラムは海南市社会福祉協議会のホームページにも掲載しております。

地域交流授業

生徒が身の周りの人々や地域との関わりを通じて、地域に住む様々な人の生活に触れ、そこにはどのような生活課題や福祉課題があるのか、またどのような魅力や工夫があるのかを考えるきっかけづくりをします。

番号	プログラム	対象	内容	時限目安
1	まちあるき	1年生以上	グループに分かれ地域の魅力や困りごと等についてインタビューする	3時限
2	地域を知ろう	1年生以上	地域活動者からそれぞれの活動について教えてもらう	2時限
3	高齢者との交流 (お宅訪問)	1年生以上	高齢者のお宅を訪問し、日常生活の様子や趣味、特技に触れ交流する	4時限
4	高齢者との交流 (施設訪問)	1年生以上	福祉施設などを訪問し、レクリエーションを通じて交流する	3時限



地域活動者から地域での取り組みを教えてもらう



まちあるき



高齢者のお宅を訪問



高齢者施設を訪問して交流

他者理解授業

様々な人の立場になって日常動作を体験し、困りごと等に気づき、「自分たちには何ができるのか」「解決していくにはどうすればいいのか」を考えるきっかけ作りをします。

※申込状況次第では用具貸出のみで、学校側で実施していただく場合があります。

番号	プログラム	対象	内容	時限
5	バリアフリーとユニバーサルデザイン	1年生以上	身の周りにあるものを通じてバリアフリーとユニバーサルデザインについて学ぶ	1時限
6	車いす体験	1年生以上	車いすに乗って校内・校外を回り日常動作を体験する	2時限
7	アイマスク体験	1年生以上	アイマスクを着用し、校内・校外を回り日常動作を体験する	2時限
8	高齢者疑似体験	1年生以上	高齢者疑似体験装具を装着し、校内・校外を回り日常動作を体験する	2時限
9	ボッチャ体験	1年生以上	老若男女が楽しめる「ボッチャ」を通じて多様性を認め合い様々な人の立場に立って考える	2時限
10	防災学習	1年生以上	災害発生時に自分や家族の命を守るとともに、まちに住む様々な人が安全に避難できるように、平常時から自分たちにできることを考える	2時限
11	様々な人の立場になって考える	1年生以上	妊婦、高齢者、視覚・聴覚障がい者、車いす・松葉杖使用者の立場になり、日常動作を体験する	2時限



地域の方と一緒に防災学習



疑似体験×ボッチャ体験

当事者交流授業 **要謝礼** **要保険加入**

障がい当事者との交流を通じて、相手の立場になって考え思いやりの心を育むことを目指します。

※外部講師に来ていただく授業となります。

※外部講師との日程調整が必要なためご希望に添えない場合があります。

※『車いすバスケットボール選手との交流』に関しては10月もしくは12月の実施になります。

番号	プログラム	対象	内容	時限
1 2	聴覚障がい者との交流	1年生以上	聴覚障がい当事者との交流を通じて、生活の様子やコミュニケーション手段を知るきっかけにする	2時限
1 3	視覚障がい者との交流	1年生以上	視覚障がい当事者との交流を通じて、生活の様子やコミュニケーション手段を知るきっかけにする	2時限
1 4	車いすバスケットボール選手との交流	1年生以上	選手からの講話や車いすバスケットボール体験を通じて交流する	2時限



視覚障がい者との交流



聴覚障がい者との交流



車いすバスケットボール選手との交流

海南省社会福祉協議会

TEL：073-483-6777

FAX：073-483-6771

海南省社会福祉協議会
ホームページ

URL:kainanshishakyo.com

